

看護統合実習

comprehensive clinical practices

2 単位 (必修) 4 年
看護学専攻

【授業目的】 保健医療チームの一員として、看護を統合的かつ継続的に展開し、看護の実践能力を高める。

【授業概要】 4 年間の学習を統合し、自ら選択した看護専門領域において看護統合実習を行う。

【到達目標】

1. 看護チームおよび他職種との協働のなかで、看護職としてのメンバーシップおよびリーダーシップを理解する。
2. 看護をマネジメントできる実践的能力を身につける。
3. 看護業務や技術における危険認識力と危険回避の判断力を養う。
4. 専門職としての責任を自覚し、自己研鑽に努める。

【授業計画】

1. 看護学領域毎に統合実習の目的・目標を達成するのにふさわしい実習を開講する。
2. 開講された中から個々の学生がその興味、関心、将来の計画に沿って一看護学領域を選んで履修する。
3. 学生は、助言を受けながら、チームの一員として看護実践をし、評価することを体験する。
4. 各領域の学生人数は均等に配置する。

【成績評価】 出席、行動評定 (自己評価、指導者評価)、提出物で合否を判定する。評価は領域毎に行う。

【教科書】 実習オリエンテーションにて、紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217716>

【連絡先】

⇒ 川西 (保健学科 3 階, 088-633-9047, ckawa@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL